

# たんぽぽ組だより(2月号)

平成29年12月20日 こり保育園 担当:海老澤  
保育園のクリスマスツリーもキラキラと輝き、子ども達もワクワクしています。「サンタさんに○○お願いするの」とサンタクロースが来てくれることを心待ちにしています。

寒い中でも元気いっぱい遊んだ後は楽しみにしているのは給食。保育者がおかずを運んでくると「今日は何かな?」と覗き込んでいます。さて、ご飯を食べるとき正しいスプーンの持ち方でかえるようになりました。「下から持つね」と声を掛けると、「こうだよね」と持ち方を身合せ合っています。次の段階として、今度は「箸」に挑戦しています。箸を使っているお兄さんお姉さんを見ると、「すごいね」と話す程、子ども達にとっては憧れの「お箸」。保育園で初めて使ったときには本当に嬉しそうでした。まだまだ正しい持ち方、使い方は難しいものですが、毎日少しずつ箸を使う時間を作り、慣れていこうと思います。ご家庭でも、スプーンを下から持つことを意識したり、箸に触れる時間を作ったりしてみてください。

また、12月に入ってから食後のうがいと始めました。「コップに入れる水の量は指3本分」「グクグクは3回」と約束をしまして。何日かやっている子ども達同士で「コップに指をあてて確認」しています。これから新しいこととどんどん挑戦していく時期です。子ども達一人ひとりの「出来たこと」を大切に保育していきたいと思います。